

初めての体育教室

プロジェクト名	ぞう4月		
日付	2024年 4月 26日	記録者名	島田
園児			
本日のねらい・内容	<p>ぞうさんになって初めての体育教室。前年度の経験があるぞうさんなので、楽しいこと、面白いことをすることはわかっています。ぞうさんでしたいことリストにある「リレーがしたい!」という掲示を見て、愛先生が「ぞうさんでしたいことのリレーをしよう!」となりました。男女に分かれて走ったりジャンプしたりスキップしたりしながら、いろいろな動きで体を動かしながらリレーを楽しみました。でも、楽しい!という気持ちが先行し、話が聞けなかったり見ていなかったりすることも...。「ぞうさんの次は一年生になるんだよね。」という言葉から2点を中心に話してくださったので、お伝えしたいと思います。</p> <p>1つめは「一年生になると最初にたくさんすることを伝えられるよ。だから、聞くだけではわからないことが多くなるから、話をする人を見て話を聞いてね。」</p> <p>2つめは「少しのことですぐに怒ったり文句を言ったりしていると負けちゃうよ。友だちと一緒に協力するといろいろなことができるようになるよ。」</p> <p>子どもたちは愛先生の話をととても集中して見て聞いていました。リレーの最中、子どもたちなりに愛先生の話を実感する場面があったんだと思います。私にとっても体育教室は、子どもたちの姿を客観的に見る大事な機会です。いろいろな人との関わりの中で子どもたちの成長を後押ししていける一年になればと感じた体育教室でした。次回はどんな姿が見られるかもとても楽しみです。</p>		



よーいどんかしたい！
リレー
リ→ (おはなあいあがてか)

さあ体育教室の始まり！どんなことをするのか
わくわくしながら待っている子どもたち。



リレーがスタートしました！速く行きたい！で
も、いろいろな動きも大事！子どもたちの一生
懸命な気持ちが伝わってきます。



ペアになったのジャンケン列車。「勝ちたい！
負けたくない！この友だちとジャンケンした
い！」ペアによっていろいろな動き方をするの
がよく見えました。



子どもたちの動き方を見ながらその都度、愛先生が話をされ
ました。ペアでのジャンケン列車では「たくさん勝つため
にはたくさんジャンケンしないと勝てないよね。そのためには
この人がいいとか負けるのが嫌とかではなく、たくさんジャン
ケンすることが大事だよ。」とのこと。先生を見て頷いたり
少し涙ぐんだりする子どもたち。自分の姿、自分の気持ち
と向き合っているように感じました。

成長の視点	
今後の展開	